

図書紹介

宗像久男 陸自74 著

『世界の動きとつなげて学ぶ
日本国防史』

佐藤 正 陸自78

本書は、防衛の第一線で汗を流し、陸幕の中核で防衛力整備に携わった筆者が、長年の歳月をかけて自学研鑽した歴史研究の成果を、国防という視点でまとめ上げた力作です。

筆者は本書の目的を「日本の国防史をメインテーマに、西欧列強や周辺国など世界の動きとつなげて振り返って、史実をあぶり出し、『なぜ日本が江戸、明治、大正時代を経て激動の昭和時代を経験せざるを得なかったか』を学び、この国防史からさまざまな教訓や課題を把握し、それらを未来にどう活かすか、を考えたい」と記しています。

その目的のため、日本国防史を、世界のダイナミックな動き、それに対応する日本の国内政治や軍事情勢、日本人の政治的・文化的な特性などの多角的な視点から、分析し、考察を進めます。

考察の結果は、最後の部分で総括的にまとめられています。筆者は

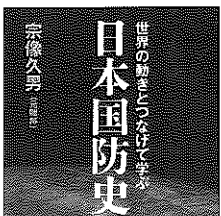
日本の過去500年の歴史は、「静」と「動」の繰り返しだったと見ます。今、日本人が享受している「静」は未来永劫には続かない。いつか「動」の時代が来ることを覚悟しなければならぬと警鐘を鳴らします。そして、その備えとして「4つの知恵」を提言していますが、知恵の内容は、是非、本書をご一読ください。

巻末には膨大な参考資料が記載されています。全ての章で読み手の知的好奇心を刺激するのは、筆者の歴史に関する豊富な知識がベースとなっているからだと思えます。本書で歴史のリアルな面白さ、歴史の舞台に立っているかのような臨場感を味わっていただければと思います。

本書の基底には、筆者の日本の歴史に対する愛情と先人たちへの敬意が流れています。読み進めるうちに自信と勇気が湧いてくる一冊です。

並木書房

定価2000円(税別)



世界はいつか独立を維持したが
日本はいかにして独立を維持したか
世界史の中の日本。
新たな視点から見る
激動の日本国防史!

宗像久男 著